

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

<営業推進部>

2021年はコロナ禍で度重なる緊急事態宣言など、初めて経験する状況下で各事業所では様々な感染予防対策を施し、感染者を出すことなく年末を迎えられます事に感謝申し上げます。2022年はコロナが収束する事を願い、各事業所と営業推進部が一丸となって**5SとABCを徹底し、無事故・無災害に取り組む所存です**。来年が皆様にとって良いお年であることを祈念致します。

<広島市留学生会館> (国際交流・国際協力の拠点)

1月9日(日)にはHOT JAPAN EXPO(日本文化博覧会)を開催予定で、折り紙、箏の演奏、カルタ大会、書道体験等を通じて、留学生と市民の皆さんが交流する計画です。16日(日)は留学生対象の就職支援セミナー、23(日)は、I-caféも開催予定です。また、これらの企画事業はコロナ感染防止のため、参加の事前予約制、人数制限、人と人との距離を保ち、**実施時間も短縮し気を緩めることなく実施します**。

<広島市中小企業会館>

当館では今秋本館に授乳室を設置し、お子様連れの方の来館に配慮した『**ここにこベビールーム**』を有する施設として広島市に登録されました。今後とも来館者に喜ばれる施設作りを継続してまいります。今年も残りわずかとなり、12/29~1/3は休館となります。皆さま、安全に年末年始を過ごし笑顔で新年をお迎えください。



<クレンリネス事業部>

来年2月本社において、オフィスビルで勤務されている方を対象に研修を予定しています。後日、開催日程など詳細をご案内しますので、ご参加頂くようお願いいたします。

年末を迎えるにあたり、今一度「安全」の重要性について各自再確認をお願いします。安全に通勤し、安全に作業を行い、安全に帰宅する。私たちの仕事は体が資本です。病気や怪我をすると働くことを中断しなければなりません。皆さんが毎日せっかく良いサービスをしていても、それをお客様にお届けすることができなくなり、お客様にとって大きな損失になります。**私たちの仕事は、「安全」があって初めて成り立つことをみんなで再認識し、よい新年を迎えましょう。**

<セキュリティ事業部>



警備員の重要な役割の一つに施設の防火、防災があります。巡回時の防火扉や避難経路上の障害物の確認、火の元の点検、消火設備の目視点検が警備員による防火や防災の基本になります。空気が乾燥し暖房利用で火災の発生も多くなるこの時期は、**特に防火や防災に対する意識を高め、より慎重な警備業務の遂行をお願いします。**

<FM事業部>

建築物は、建築基準法や消防法などの法律に基づき安全性を維持するための点検が義務づけられており、FM事業部は**毎年10月から12月にかけて多数の特殊建築物定期点検を実施しています**。非常照明の点灯試験(照度測定)や換気量・排煙風量の測定、防火設備点検(防火戸・防火シャッター)、壁のひび割れ等の劣化状況を細かく点検しています。また点検の結果悪い所は早急に改善するとともに、これから問題が発生しそうな場所は予防策を提案し、安全で快適な建物の維持管理に努めています。従事して頂いている皆さんには、**年末の慌ただしい中であっても慎重な仕事を心がけ、職場ぐるみで安全作業に取り組んで頂くことをお願いいたします。**

<東京支店>

コロナの厳しい状況の中、**3年ぶりに東京大学医学部附属病院外来・中央診療棟清掃業務を奪回**、全力を挙げて準備して業務を開始し、何とか軌道に乗せることができました。これもひとえに御指導・御助言・御協力を頂いた本社各位並びに新たに入社して日々業務に誠心従事して頂いている社員各位の御尽力の賜物と感謝しております。先日は3年に1度の「医療関連サービスマーク」の審査も東京支店で受け、医療関連サービス振興会倫理綱領に定められている社会的責務を改めて強く認識しているところです。また、清掃・設備・管理各部門の支店各位が地道に勤務して頂き、無事に年末を迎えることができました。重ねて御礼申し上げます。公私共に、より慎重な行動でケガや病気の少ないよう年末年始を乗り切りましょう。来る令和4年が希望に溢れる年となるよう祈念します。来年もよろしくお願い致します。



<安全衛生委員会>

今年も残すところ、あと1週間となりました。**今期発生した事故・災害の発生件数は24件で前年比+5件** 内訳：労働災害6件(-1件) 通勤災害4件(+1件) 物損事故11件(+2件) 人身事故3件(+3件)となりました。労働災害は1件減少したものの、その他の事故はいずれも前年より増加しています。さらに、**労働災害においては、休業を伴う重大事故が発生しました**。不注意や不安全行動による事故が続いています。これらの事故を撲滅するため、**5S・ABCを徹底し、令和4年こそ事故のない1年にしましょう**。今年1年、安全活動にご協力頂きありがとうございました。ご安全に！！

<磨種(とぎぐさ)>

2021年令和3年辛牛(かのと・うし)睦月(1月)は長年指定管理者として高い管理評価を頂いていた施設の契約更新が叶わず、年当初から厳しいスタートとなりました。

しかしながら、社員一同、この逆境にもめげず、「負けに不思議の負けなし」の言葉を噛みしめ、菜根を咬み臥薪嘗胆、改善策の探求に努めてくれました。

その結果、如月(2月)には東大病院の再契約に漕ぎつけるとともに、霜月(11月)には広島市留学生会館の契約続行を果たすこともできました。更に師走(12月)には我がオオケンの感染予防のための環境衛生システムI-CoSS(アイコス:Infection Control Support System)の評価を頂き、**来年5月開業の北部医療センター安佐市民病院(仮称)建物総合管理業務契約の運びとなりました**。

心形刀流・松浦静山の一文『勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし』は剣道試合後の反省に用いられる教えで、**負けた時には必ず理に合わない原因があり、敗因を十分分析・検討することの必要性を教えています**。

どんなに新規契約先が増えても、**24時間365日体制で得意先をケアするオオケンの忘れてはならない存在がCBMセンターです**。CBMの意味はCondition Based Maintenanceの頭文字略で、昼間は巡回点検、夜間はワッチして契約先の異常発生連絡に対応しますので枕を高くして寝ることが出来ます。

オオケンには5SとABCの徹底実践を全員の愛言葉にしていますが、今後もこれを愚直に体現し、小さな失敗も隠さず積極的に要因分析して活用することを徹底実践するとともに、「利を以て利となさず。義を以て利となす」ことを貫いていく所存です。

来る2022年令和4年壬寅年(みずのえとらどし)も新型コロナウイルスと共存しながら家族が揃って元気に共栄出来るよう、**5SとABCの実践を楽しみたいものです。佳い年をお迎えください**。

